

令和6年 第5回 仙北市議会定例会 議案質疑 通告要旨

議案第80号 仙北市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について

15番 高久昭二 議員

- 1 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づくマイナンバーカードの所持および被保険者証の返還について、虚偽の届け出をした場合は具体的にどのようなことなのか。

令和5年度を含め、このような事案で被保険者証の返還を求めたことがあったのか伺う。

議案第82号 令和6年度仙北市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

15番 高久昭二 議員

- 1 今年12月2日付けをもって被保険者証がマイナンバーカードに切り替わるが、多くの方々の不安の声が上がっている。

この中で、歳出1款、総務費 57万8千円の増額、9款、予備費 57万8千円の減額について伺う。

議案第84号 令和6年度仙北市病院事業会計補正予算(第1号)

15番 高久昭二 議員

- 1 感染症対策に空気清浄機および簡易陰圧装置の購入に、角館総合病院 357万5千円の内訳および国や県からの支援があるのか伺う。
- 2 医療施設食事療養費支援金の田沢湖病院 19万2千円、角館総合病院 63万3千円の支出は、国や県からの補助の関連および今後も更に継続されるのか伺う。

議案第95号 令和5年度仙北市温泉事業会計決算認定について

8番 熊谷一夫 議員

- 1 令和5年度仙北市温泉事業会計決算書のP8(Ⅱ)財務諸表には、営業外収益(2)他会計補助金として 2,366万7,745円が一般会計から繰り入れられている。そして、当年度特別損失が 910万1,503円である。

同じく、P20 収益費用明細書の費用には、温泉使用料 1,990万8,000円が計上されている。そこで以下の点について伺う。

- (1)年々温泉の供給口数が減少している厳しい状況の中で、収入が減ったら温泉使用料も減額するような方法を講ずるのが当然ではないか。この金額は、固定化されたものか。源泉の業者と市との契約内容について伺う。
- (2)この温泉使用料の減額交渉を相手方としたことはあるのか。それは、いつ、何回、その結果はどうだったのか伺う。
- (3)温泉事業の安定供給に必要な温泉使用料ではあるが、財政がひっ迫している当市において毎年2千万円近くの温泉使用料を支払っている決算状況では、この問題を抜きにしては、財政健全化への舵を切れないと思う。抜本的な解決方法と今後の温泉事業のあり方について伺う。